

令和元年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年5月14日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 安部 豪
 四半期報告書提出予定日 令和元年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 072-649-2266

(百万円未満切捨て)

1. 令和元年6月期第3四半期の連結業績(平成30年7月1日～平成31年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
元年6月期第3四半期	6,216	13.3	684	6.7	713	10.7	479	65.2
30年6月期第3四半期	5,485	3.7	641	5.4	644	16.5	290	43.4

(注) 包括利益 元年6月期第3四半期 469百万円 (69.8%) 30年6月期第3四半期 276百万円 (52.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
元年6月期第3四半期	99.83	
30年6月期第3四半期	60.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
元年6月期第3四半期	8,238	6,816	82.7
30年6月期	7,800	6,441	82.5

(参考) 自己資本 元年6月期第3四半期 6,816百万円 30年6月期 6,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期		0.00		20.00	20.00
元年6月期		0.00			
元年6月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和元年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日～令和元年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,330	13.2	801	1.7	846	4.7	540	33.9	112.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	元年6月期3Q	5,025,000 株	30年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	元年6月期3Q	220,422 株	30年6月期	220,422 株
期中平均株式数(四半期累計)	元年6月期3Q	4,804,578 株	30年6月期3Q	4,804,623 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競争状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定性要因により、実績の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済政策等の効果による企業収益や雇用環境の改善を背景に、消費の持ち直し等により景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、米中の通称問題の長期化や英国のEU離脱問題もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルグリーンにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に引き続き注力したほか、生花店及び園芸雑貨店とネット通信販売との相乗効果を図る取組を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,216,665千円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益は684,364千円（同6.7%増）、経常利益は713,563千円（同10.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は479,630千円（同65.2%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

各セグメントの経営成績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、米国子会社のローリング・グリーンズ・インク社の収益改善に取組み、国内は引き続き景況感の緩やかな需要回復が進み、契約数の増加により増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,620,753千円（前年同四半期比12.3%増）、営業利益は662,952千円（同8.0%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは21.9%（前年同四半期23.2%）、関西エリアは24.1%（同23.5%）、海外エリアは△2.7%（同△1.7%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組み、増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は836,771千円（前年同四半期比25.8%増）、営業利益は70,690千円（同31.3%増）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、第2四半期連結会計期間より園芸ネット株式会社を連結子会社化したことや、the Farm UNIVERSAL大阪にいちご園をオープンし、さらなる集客に努め、増収となっておりますが、引き続き設備投資の償却負担等が回収できなかったこと等によりセグメント損益は損失となっております。尚、ガーデンセンターやグリーンショップ、フラワーショップ等の小売事業は、「母の日」や季節的要因により第4四半期が最も繁忙期となります。

以上の結果、当セグメントの売上高は961,384千円（前年同四半期比24.6%増）、営業損失は71,501千円（前年同四半期は44,273千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（総資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は8,238,130千円となり、前連結会計年度末に比べ437,921千円の増加（5.6%増）となりました。

このうち流動資産は4,095,153千円となり、前連結会計年度末に比べて528,862千円の増加（14.8%増）となりました。これは主に、現金及び預金が339,509千円増加したこと等によるものであります。

また、固定資産は4,142,977千円となり、前連結会計年度末に比べて90,941千円の減少（2.1%減）となりました。これは主に、投資その他の資産が125,372千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,421,676千円となり、前連結会計年度末に比べて62,607千円の増加（4.6%増）となりました。これは主に、賞与引当金が42,276千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,816,454千円となり、前連結会計年度末に比べて375,313千円の増加（5.8%増）となりました。これは主に、利益剰余金が385,001千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成30年8月13日に発表した連結予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成31年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,254,264	2,593,774
受取手形及び売掛金	784,231	951,067
有価証券	100,043	—
商品及び製品	334,656	394,784
原材料及び貯蔵品	869	871
その他	105,768	167,475
貸倒引当金	△13,543	△12,820
流動資産合計	3,566,291	4,095,153
固定資産		
有形固定資産		
土地	946,274	987,321
その他	2,168,723	2,290,842
減価償却累計額	△1,277,944	△1,387,290
その他（純額）	890,778	903,551
有形固定資産合計	1,837,053	1,890,873
無形固定資産		
のれん	816,056	802,533
その他	38,662	32,797
無形固定資産合計	854,718	835,330
投資その他の資産		
投資有価証券	165,398	104,643
繰延税金資産	472,549	486,988
投資不動産	506,735	508,844
減価償却累計額	△116,446	△121,888
投資不動産（純額）	390,289	386,955
その他	518,626	441,440
貸倒引当金	△4,717	△3,254
投資その他の資産合計	1,542,146	1,416,773
固定資産合計	4,233,918	4,142,977
資産合計	7,800,209	8,238,130

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成31年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,778	293,471
1年内返済予定の長期借入金	75,197	1,522
未払法人税等	176,409	137,590
賞与引当金	3,290	45,566
その他	403,895	463,218
流動負債合計	896,570	941,369
固定負債		
長期借入金	6,154	12,331
退職給付に係る負債	177,959	184,830
長期未払金	217,341	218,644
その他	61,041	64,500
固定負債合計	462,497	480,307
負債合計	1,359,068	1,421,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	6,389,934	6,774,935
自己株式	△153,931	△153,931
株主資本合計	6,531,261	6,916,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△327	△191
為替換算調整勘定	△92,271	△99,616
その他の包括利益累計額合計	△92,599	△99,808
非支配株主持分	2,478	-
純資産合計	6,441,141	6,816,454
負債純資産合計	7,800,209	8,238,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年7月1日 至 平成31年3月31日)
売上高	5,485,538	6,216,665
売上原価	1,962,101	2,356,446
売上総利益	3,523,436	3,860,218
販売費及び一般管理費	2,882,031	3,175,853
営業利益	641,404	684,364
営業外収益		
受取利息	1,375	260
受取配当金	238	231
投資不動産賃貸料	27,548	19,863
為替差益	—	2,120
その他	10,376	26,688
営業外収益合計	39,539	49,165
営業外費用		
支払利息	74	2,080
不動産賃貸原価	13,229	12,879
為替差損	21,684	—
その他	1,630	5,006
営業外費用合計	36,618	19,966
経常利益	644,324	713,563
税金等調整前四半期純利益	644,324	713,563
法人税等	354,079	236,451
四半期純利益	290,245	477,111
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2,518
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,245	479,630

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成30年7月1日 至 平成31年3月31日）
四半期純利益	290,245	477,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	135
為替換算調整勘定	△13,481	△7,305
その他の包括利益合計	△13,467	△7,169
四半期包括利益	276,777	469,942
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,777	472,421
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,555,749	1,180,234	1,376,985	4,112,969	601,583	770,984	5,485,538	—	5,485,538
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,043	—	1,043	63,652	617	65,312	△65,312	—
計	1,555,749	1,181,277	1,376,985	4,114,013	665,235	771,602	5,550,851	△65,312	5,485,538
セグメント利益（△は損失）	360,919	277,012	△23,831	614,101	53,834	△44,273	623,662	17,742	641,404

(注) 1 セグメント利益の調整額17,742千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成30年7月1日 至 平成31年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,771,082	1,307,973	1,539,553	4,618,609	636,819	961,235	6,216,665	—	6,216,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,143	—	2,143	199,951	149	202,244	△202,244	—
計	1,771,082	1,310,117	1,539,553	4,620,753	836,771	961,384	6,418,909	△202,244	6,216,665
セグメント利益（△は損失）	388,085	316,322	△41,455	662,952	70,690	△71,501	662,140	22,223	684,364

(注) 1 セグメント利益の調整額22,223千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。